

開催日：令和8年7月19日（日）

実施内容：「野外活動の安全管理」「熱中症」「危険生物と対処法」「ロープワーク」

会場：富谷市成田市民センター

出席者：受講者 33人

講師：宮城県森林インストラクター協会 4人

【午前の部】

講義1「野外活動の安全管理」

- ・ 野外活動中に起こり得る事故やけが、危険を回避するための考え方を実際の事例を交えながら学びました。
- ・ 事故を未然に防ぐため、活動場所や参加者の状況を事前に確認し、危険を予測した上で活動することの重要性について理解を深めました。

講義2「熱中症」

- ・ 熱中症の症状や重症度に応じた対処方法、活動時の服装や水分補給のポイントについて学びました。
- ・ ハイポトニック飲料とアイソトニック飲料の違いや、活動状況に応じた飲料の選び方について理解を深めました。

【午後の部】

講義3「危険生物と対処法」

- ・ 野外活動で注意が必要な植物、キノコ、昆虫、動物について、それぞれの危険性、被害を受けた場合の対処方法を学びました。

実習「ロープワーク」

- ・ 本結び、巻き結び、ひばり結びなど、野外活動で役立つ基本的なロープワークを実践しました。
- ・ 講師の説明を受けながら繰り返し練習し、用途に応じて安全にロープを使用する技術を学びました。



「熱中症」の講義 飲料の違いについて



「野外活動の安全管理」の講義